Shibboleth IdP Ver3→Ver4へのアップグレード演習

1. はじめに

本メニューでは、IdPをカスタマイズします。
IdP Ver3が正常に起動している環境に対して、Ver4にアップグレードします。
ベースがIdP v3.2となっているところを、一度IdP v3.4にアップグレードしてからIdP v4にアップグレードします。

---

2. 実習セミナーでは

以下は、本環境での関連情報となります。
詳細な手順については、「３．手順」を参照ください。
また、以下にはIdP v4の動作に必要なJava11とTomcat9のインストール手順を記載しています。

・IdPのパッケージ

```
/root/PKG 配下に用意しています。

shibboleth-identity-provider-3.4.7.tar.gz
shibboleth-identity-provider-4.0.1.tar.gz
```

・ShibbolethIdP インストール

パッケージは、以下のように/root/PKG配下に配置しています。

```
# cd /root/PKG

IdP v3.4へのアップグレード
# tar xzvf shibboleth-identity-provider-3.4.?.tar.gz
# cd shibboleth-identity-provider-3.4.?


IdP v4.0へのアップグレード

# tar xzvf shibboleth-identity-provider-4.0.?.tar.gz
# cd shibboleth-identity-provider-4.0.?

# ./bin/install.sh -Didp.conf.filemode=640 -Didp.conf.credentials.filemode=640
```

以降は、IdP4へのアップグレード時の手順となります。
インストール自体は、基礎編に記載されている手順に沿って行います。
　→　IdP v4インストール（基礎編）

ここには、TomcatからJettyに切り替えるための事前に行っておく手順を記載します。

・Tomcat 7のアンインストール

```
# yum remove tomcat
```

・jakarta-taglibs-standardのアンインストール

```
# yum remove jakarta-taglibs-standard
# rm -f /opt/shibboleth-idp/edit-webapp/WEB-INF/lib/jakarta-taglibs-*
```

・JDK 8のアンインストール

```
# yum remove java-1.8.0-openjdk
```

・httpdの再起動とTomcatの起動を行います。（すでにJettyが起動している場合はstopしてから行ってください）

```
# systemctl restart httpd # systemctl start jetty
```

---

3. 手順書

まず、下記「IdP v3アップデートに関する情報」の「２．アップデート手順」にてIdP v3.4で動作できるところまで進めます。

その後、下記「IdP v4アップデートに関する情報」の「設定ファイルの移行について」の手順を参照し、DEPRECATEDのwarningが
出ないような状態になるよう修正を行います。認証時に出力される場合もあるため、3.4.7で起動したら認証の動作確認まで行いログを確認してください。

設定ファイルの修正が終わったら、念のため再度3.4.7で起動し認証の動作確認を行った後、DEPRECATEDのwarningが出ていないことを確認してください。

そこまで行えたら、いよいよv4へのアップグレードです。
上記Java11、Tomcat9を用意したのち、IdP v4の「アップデートの手順」に進んでください。

参考: IdPv3アップデートに関する情報、IdPv4アップデートに関する情報

---

4. 動作確認

① 各自が使用するSPの接続確認用ページにアクセスします。

```
例）1番を割り振られた場合
https://ex-sp-test01.gakunin.nii.ac.jp/
```

② ログインボタンをクリックします。

③ DSの所属機関の選択画面が表示されるので、各自が使用するIdPを選択します。

④ Ver4にアップグレードした各自が使用するIdPのログイン画面が表示されることを確認します。 （v4では同意画面の属性名に日本語が表示される部分が異なります）

⑤ Username/Passwordを入力して認証を行います。

⑥ 正しく属性受信の確認ページが表示される事を確認してください。

BACK TOP